

(10) 読書・図書館教育研究会

会 長 山脇 克仁 (中筋中)
事務局 宗崎 幸枝 (中村小)

1. 研究主題

「読書活動の推進と学校図書館の活用」

2. 研究経過

実施年月日	研究のあらまし	会場	備考
令和3年 5月6日(木)	四万十市教育研究大会組織総会 ・役員選出、研究主題設定、年間計画	中村南小学校	8名参加
8月6日(金)	四万十市教育研究会夏季研修会 「子どもたちが読書に親しむ環境づくりについて」 1 各校の図書館環境づくりの工夫を交流しよう 2 本の紹介グッズを作ってみよう 3 読書感想文について 4 おすすめの本を紹介しよう	中村小学校	6名参加

3. 四万十市教育研究会 夏季研修会

(1) 各校の図書館環境づくりの工夫(交流より)

各会員の先生方の学校でどのような環境づくりがされているのかを交流し合い、自校の教育活動に取り入れてくれる情報を得ることができた。

① 児童生徒が本を手に取りたいくなる工夫

新しい本のコーナーをつくることや、必読図書をワゴンで各教室に常設していること、教室だけでなく多目的ホールにも本を置いていることなどの工夫がされている。

また、学校図書館の棚などに本を紹介するポップを置いたり、季節や年中行事、世の中の話題などに興味を持てるような本のコーナーを作ったりするのも効果的であるとのことだった。

② 図書委員会の活動の工夫

購入したい本を図書委員会が中心になって選んだり、朝会でおすすめの本を紹介したりしている。また、図書委員会が月曜の朝や昼休みに本の借り換えを放送で呼び掛けたり、図書館の棚に置く本のポップを書いたりしているなど、各校の工夫を凝らした委員会活動を紹介し合った。

また、図書委員会が中心となってブックフェスや読書クイズ、ビンゴ大会、読書キャンペーンなどを開催しているとの報告もあった。

③ 図書館環境づくりにおける課題

学校図書館の場所が校舎の一番端にあり児童が借り換えに行きにくいことや、エアコンがなく梅雨の時期は湿気が多くなることなど、読書活動を推進したり本を状態よく保ったりすることに課題がある学校もあった。

(2) 本の紹介グッズづくり

中村小学校図書支援員さんが作っているポップを参考に、画用紙、ラミネート版、色紙などを使って本のコーナーを紹介するポップを作った。普段はなかなか作る時間を確保することが難しいが、夏休みの研修ということで少し時間をかけ、児童生徒が喜ぶ顔を思い浮かべながら、楽しく作ることができた。学校でも図書委員会の児童生徒と一緒に作ってみたいという意見もあった。

4. 成果(○)と課題(▲)

○各校の図書館環境づくりに生かせる取組交流や意見交流、研修ができた。

▲今年度実施できなかった「オーテピア視察」は、ぜひ来年度の計画に入れたい。